

問1. みなべ町で梅栽培が始まった時代はいつでしょうか。

解説 うめ振興館常設展示図録によると、1619年、徳川頼宣が紀州藩主になりまもなく安藤帯刀（直次）によるやぶ梅栽培の奨励策が始まりました。南部地方を治める「田辺藩主」安藤帯刀（直次）は、あまり米が育たない田畑と重い年貢に苦しんでいた南部の農民に対し以前からあった「やぶ梅」に注目し、米の出来ない痩せ地や山の斜面に生命力のある梅を植えさせ、年貢の軽減と農作物の育成に努めました。いつしか南部周辺に「やぶ梅」の栽培が広がっていきました。と記されています。

問2. 平成20年に品種登録された梅の新品種名は何でしょうか。

解説 みなべ町では平成17年11月、品種名「みなべ21」として農林水産省に出願し、厳格な審査が行われ、平成20年3月18日付けで、登録品種名「みなべ21」（農林水産省登録 第16782号）として、登録されました。

問3. 南高梅は「南高」という名前で昭和40年種苗名称登録されましたが、誰の名前で申請されたのでしょうか。

解説 うめ振興館常設展示図録によると、昭和38年に選定委員会で最優秀に選ばれた梅「南高」は、申請者・高田貞楠の名前で農産種苗法第9条の規定により種苗名称登録を出願し、昭和40年10月29日、登録第184号の名称登録が当時の農林大臣により認可されました。と記されています。

問4. 梅干は平成20年にある菌の運動能阻害剤として特許を取得しましたが、その菌の名前は何でしょうか。

解説 みなべ町が以前から梅の医学的効能研究として取り組んでいた中で、平成15年5月29日に発明の名称「ヘリコパクターピロリの運動能阻害剤」で出願し、平成20年2月22日に特許を取得しました。（特許第4081678号）

問5. みなべ町は平成20年に構造改革特別区域法に基づき「紀州みなべ梅酒特区」の認定を受けましたが特区を受けた場合、酒類製造免許に係る最低製造数量基準は何キロリットルでしょうか。

解説 本来、酒類製造免許に係る最低製造数量基準は年間6キロリットル（6,000リットル）ですが、「紀州みなべ梅酒特区」に認定されたことによって、みなべ町内で生産された梅を原料として梅酒（リキュール）を町内で製造しようとする場合には、この最低製造数量基準が年間1キロリットル（1,000リットル）に引き下げられました。

問6. 平成18年にJAみなべいなみが地域団体商標として登録した商標は何でしょうか。

解説 平成18年4月1日にJAみなべいなみが「紀州みなべの南高梅」として出願し、平成18年11月17日に商標登録されました。（登録第5003836号）

問7. みなべ町（旧南部町・南部川村）のうめ課はいつできたでしょうか。

解説 うめ振興館常設展示図録によると、昭和48年に南部川村役場に全国初の「うめ課」を設置と記されています。町村合併以降も「うめ課」は継続されています。

問8. 南高梅3Lサイズ1粒の重さは約何グラムでしょうか。

解説 JAみなべいなみの青梅出荷基準によると、3Lの平均果実重は35gとなっています。

問9. みなべ町のマスコットキャラクターの名前は、「プララ」ともう1人は何でしょうか。

解説 みなべ町によると「ウーちゃん」は、平成12年2月1日に旧南部町で制作されたキャラクターで、町村合併してからは「プララ」とともに各種イベントなどに参加しています。

問10. 全国で生産される梅のうち、みなべ町の収穫量は約どれくらいでしょうか。

解説 農林水産統計（近畿農政局和歌山農政事務所編集発行）によると、平成18年全国の梅収穫量は、119,700トン、うち和歌山県は67,100トン、うちみなべ町は29,100トンとなっており、全国の24.3%に当たります。従って約1/4となります。

問11. みなべ町の梅の栽培面積は約何ヘクタールでしょうか。

解説 農林水産統計（近畿農政局和歌山農政事務所編集発行）によると、平成18年全国の梅栽培面積は、18,700ヘクタール、うちみなべ町は2,060ヘクタールとなっております。

問12. 南高梅の母樹は現在どこで保存されているでしょうか。

解説 南高梅の母樹「高田梅」は、現在もJAみなべいなみ本所前に植えられています。

問13. 江戸時代「紀伊名所図会」に紹介されている梅林は何というでしょうか。

解説 うめ振興館常設展示図録によると、江戸時代に「紀伊名所図会」に紹介されるほど見事な埴田梅林があると紹介されています。

問14. 江戸時代、南部周辺に「やぶ梅」の栽培を奨励した田辺藩主は誰でしょうか。

解説 うめ振興館常設展示図録によると、紀州藩主徳川頼宣のころ、南部地方を治めていた田辺藩主の安藤帯刀（直次）は、以前からあった「やぶ梅」に注目し米のできない痩せ地や山の斜面に生命力のある梅を植えさせ年貢の軽減と農作物の育成に努めたと紹介されています。

問15. 窯の中の原木の水分が抜け、炭になり始める事を何というでしょうか。

解説 木は空気（酸素）が少ない中で加熱すると水分が抜け、主に炭素成分だけが残ります。これを炭化といいます。

問16. 太いウバメガシを割ったり、曲がったウバメガシを真っ直ぐにする作業を何というでしょうか。

解説 ウバメガシは海岸沿いの山や岩地に多く生息しており、風雨にさらされゆっくりと育つので、曲がったものが多くあります。それで、窯に入れるときには曲がっている部分に切り込みを入れ、木片で作ったくさびを入れて真っ直ぐに伸ばします。
太い木はムラなく焼くために割り機を使って半分または4分の1にします。
この作業を木づくりといいます。

問17. 製炭の最終段階で窯内に空気を送り込み焼きつくす工程を何というでしょうか。

解説 窯出し前に徐々に窯の中に空気を送り込んで最終段階で樹皮やガスなどを揮発させ、1000℃以上もの温度で炭をかたくする工程を精錬（ねらし）といいます。

問18. 平安時代に今の製炭技術の元になる技術を中国より持ち帰って伝えたと言われる人物は誰でしょうか。

解説 弘法大師は西暦800年頃（平安時代）に遣唐使と共に中国に渡り、今の製炭の元となる技術を持ち帰ったといわれています。
窯の中の煙道口を「大師穴」や「弘法穴」というのはそこに由来しているそうです。

問19. 原木のウバメガシが炭になると元の重さの約何%になるでしょうか。

解説 ウバメガシを8～10日間じっくりと窯の中で焼くと、水分やその他の成分が抜けることによって炭ができます。そのため元の重さの10～13%になります。

問20. 備長炭の原木は県木に指定されているウバメガシですが、紀南地方の方言では「バメ」とか「バベ」と呼ばれています。では、この方言を漢字で書けば次のどれに当たるでしょうか。

解説 ウバメガシの正式名称は姥目樫と書きますが、紀南地方では「馬目樫」と書きます。
一説には「葉の形が馬の目に似ているために付けられた」とも言われています。

問21. みなべ川森林組合には“びんちょうタン”というマスコットキャラクターがありますが、頭の上には“あるもの”が付けられています。それは何でしょうか。

解説 びんちょうタンの頭の上に乗せているものは備長炭です。びんちょうタンは平成18年2月よりアニメ化され、TBS放送で約1ヶ月間放映されました。アニメの中でびんちょうタンは、頭の上の備長炭をお釜の中に入れてご飯を炊いたり、お水の浄化に役立たせたり、備長炭の効能をアニメで分かり易く伝えてくれました。

問22. 和歌山県内で備長炭の生産量が最も多いのは日高川町ですが、みなべ町の実産量は現在何位でしょうか。

解説 平成21年度の和歌山県内の備長炭生産量は1,681トンであり、みなべ町の実産量は330トンで県内3位となります。ちなみに1位の日高川町は504トン、2位は田辺市で464トンとなっています。

問23. 紀州備長炭の名称は平成18年11月に地域団体商標に登録されましたが、その登録団体名は次の内のどれでしょうか。

解説 紀州備長炭の名称を地域団体商標登録した和歌山県木炭協同組合は平成18年3月に設立しました。この団体は県内全域の備長炭生産者や取り扱い業者ら総勢161名の会員で構成され、備長炭の品質向上や生産量維持のため活動しています。今年3月12日には、みなべ町百年の森にて記念植樹祭が開催される予定です。

問24. 備長炭は約10日間の工程を経て完成しますが、原木1トン（1000キロ）から出来上がる備長炭の数量はおよそ何キロでしょうか。

解説 問19で問題となっていたように原木のウバメガシは炭になると約10～13%の重さになります。よって原木1トン（1000キロ）を炭にすると $1000\text{キロ} \times 0.12 = 120\text{キロ}$ となります。

問25. まき網漁業で一番多く獲れる魚は何でしょうか。

解説 紀州日高漁業協同組合南部町支所で一番多く獲れる魚はサバで、そのサバの大半をまき網漁業が漁獲しています。

問26. ヨコワもみなべ町ではよく漁獲される魚ですが、そのヨコワは何という魚の幼魚でしょうか。

解説 マグロは沿岸で幼少期を過ごし、大きくなると大半は外洋へ移動します。その幼少期に釣れるマグロの事を漁師さん達はヨコワと呼びます。

問27. みなべ町でおこなわれている漁法のうち、最も多く魚が獲れる漁法は何でしょうか。

解説 まき網漁業はみなべ町で一番多く獲れるサバのほとんどを漁獲しており、みなべ町全体の漁獲量の約80%を占めています。

問28. いさり火漁は、みなべ町の夏の風物詩にもなっている敷網漁業という漁法です。
では、その敷網漁で主に漁獲される魚種は何でしょうか。

解説 敷網漁業は初夏から夏にかけて目刺用のイワシを主に漁獲する漁法で、そのイワシもウルメイワシ・マイワシ・カタクチイワシと3種類獲れますが、一番目刺に最適なイワシはウルメイワシです。

問29. 敷き網漁業はこの地方では何と呼ばれているのでしょうか。

解説 敷網漁業は長い棒を使って行う漁法で、正確には棒受網漁業と呼びます。
それを略して ポケアミ → ポケ と呼ばれるようになったのです。

問30. エソという魚を使って作るこの地方の特産品は、南蛮焼ともう一つは何でしょうか。

解説 ゴボウ巻きは、南蛮焼で使うエソのすり身を作るときにできる皮を使い、やわらかく茹でたゴボウをすり身でつなぎ、その皮で巻いて香ばしく焼き上げ、店ごとの秘伝のタレにつけ込んだこの地方独特の特産品です。

問31. 当地方でピンチョウマグロは別名、何と呼ばれているのでしょうか。

解説 ピンチョウマグロの胸ビレはトンボの羽のように長い為、通称 トンボシビ → トンボと呼ばれています。

問32. お彼岸の頃、深海から産卵の為、浅場に上がって来てこの頃良く獲れる当地方ではヒガンガニと呼ばれている世界最大のガニは何でしょうか。

解説 タカアシガニは大きい物で甲羅の大きさは40センチ、雄ガニの両方のハサミを広げると4メートルにもなります。

問33. みなべの観光地や物産のPRをはじめ、交通、宿泊施設の紹介など観光の窓口を行っているみなべ観光協会の事務所があるのはどこでしょうか。

解説 みなべ町観光協会はみなべ町役場内（産業課）に事務局があります。観光協会は町内の観光施設や宿泊施設、商工業者などのみなさんが協力し、大勢の観光のお客さんに町を訪れてもらおうとPR活動をしています。

問34. JR南部駅には上り9本、下り10本の特急が停車します。
特急スーパーくろしお号で新大阪駅から南部駅までの所要時間は約何時間でしょうか。

解説 JR特急スーパーくろしお号で新大阪駅からは約2時間です。中には京都発着の特急もあります。

問35. みなべの沖にはダイビングポイントがたくさんあります。
その中で珍しいイソギンチャクの群生が見られます。そのイソギンチャクの名前は何か

解説 体全体が鮮やかなレモンイエロー。みなべ沖水深約40mに群生しています。
蛍光色で神秘的な世界をかもし出します。

問36. 鶴が羽を休め傷を治したと言われる鶴の湯温泉は、
いつ頃から湯治場（温泉に入って療養する場所）として親しまれているでしょうか。

解説 鶴が羽を休め傷を治したと伝えられ、切り傷や疲労回復に効果があります。

問37. 日本一の梅林として多くの観梅客で賑わう南部梅林。中心となる梅林公園周辺からは見渡す限り梅林が続き、山々が梅の花の白一色に包まれます。その様子を表している南部梅林のキャッチフレーズは何でしょうか。

解説 山一面を覆う白い花とかぐわしい香りから「一目百万、香り十里」といわれ、そのスケールの大きさは名実ともに日本一の梅林です。

問38. 岩代大梅林は山の谷間に広大な梅園が広がり、花の季節には白いじゅうたんを敷きつめたような大パノラマです。この岩代大梅林の面積はどれくらいでしょうか。

解説 岩代大梅林の面積は約30haあり、広大な敷地に約2万本の梅の木が栽培されています。

問39. 南部湾の沖に浮かぶ鹿島は古来より神の島として崇められ、島内には珍しい亜熱帯性植物が生い茂る景勝地です。島の面積は約2.6haですが、島の周囲は約何kmでしょうか。

解説 周囲約1.5km、面積約2.6haの無人島です。最も近い埴田崎からは約500mの距離に位置します。万葉集にも歌が載せられているほど古くからの景勝地で、絶好のフィッシングスポットでもあります。

問40. 鹿島神社では毎年8月1日に奉納花火祭が行われています。

この花火祭は島がどのような災害から町を守ったことが起源と言われているのでしょうか。

解説 今から約300年前の宝永4年（1707年）の大地震による大津波の際、鹿島の山に怪火（怪しい光）が現れ、鹿島が高波を2分し、町の被害は稀少であったといわれています。後の嘉永7年（1854年）の大津波の際にも同じように町が守られたことから鹿島に感謝し、怪火を思い花火奉納（花火祭り）が始まったといわれています。

問41. 千里の浜や岩代の浜などに産卵にやってくるウミガメの種類は何でしょうか。

解説 日本で産卵するウミガメは、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイの3種類ですが、圧倒的に多いのはアカウミガメです。千里の浜などにも毎年5月下旬から8月上旬にかけてたくさんのアカウミガメが訪れます。

問42. 千里の浜には毎年多くのウミガメが産卵にやってきますが、1回で約何個の卵を産むでしょうか

解説 ウミガメの産卵は1シーズンに1度だけではなく数回行われ、1回に約100個の卵を産みます

問43. 「万葉集」には、約4,500首の和歌が載せられています。

みなべ町で詠まれた和歌の中で、松の枝を結んで

「磐代の浜松が枝を引き結び 真幸くあらばまた還り見む」と詠んだ人は誰でしょうか。

解説 謀反の罪に問われ、わずか19歳の若さで処刑された有間皇子が護送途中の岩代で、松の枝を引き結んで岩代の神に自分の平安の無事を祈って歌を詠みました。

問44. 高田土居城は二重から三重の堀をめぐるした日本有数のお城であることが発掘調査によってわかり、全国の学者から注目されています。この城は、次のどの地区に築かれていたのでしょうか。

解説 高田土居城跡はみなべ町気佐藤にあり、阪和道みなべインターチェンジの建設の際に行われた発掘調査により大規模な城跡であることが明らかになりました。

問45. 厄除け観音として名高い千里観音堂には馬頭観音像が安置されていますが、これは誰が奉納したとされているのでしょうか。

解説 千里観音堂には木造如意輪観音立像と木造馬頭観音立像が安置されていますが、この木造馬頭観音立像は小栗判官が奉納したと伝承されています。

問46. 中世のみなべ町の高城・清川地区を支配していた〇〇氏が築いたのが鳶之巣城ですが、〇〇氏とは次の誰でしょうか。

解説 高城の城山山頂（標高約250m）にこの地を支配していた龍神氏が鳶之巣城を築きました。

問47. みなべ町北道の丹河地藏堂にある県指定の天然記念物は何でしょうか。

解説 丹河地藏堂には幹周りが胸高約4.2m、高さ約25mものイチヨウが現在も生育さかんで秋にはたくさんの実をつけます。

問48. 早くから和歌山県の文化財に指定されている暖地性の広葉常緑樹であるイスノキの純林（まじりけのない樹木がむらがえりはえた所）が群生している場所はどこでしょうか。

解説 晩稲の小殿神社の境内には約110本のイスノキが群生しており、太いものでは幹周りが3mにも達しています。

問49. みなべ町芝の法伝寺には、平安後期の造像と考えられる像高91cmのヒノキの一本造りで漆箔仕上げの仏像が祀られていますがその仏像とは次のどれでしょうか。

解説 法伝寺にはみなべ町の文化財に指定されている木造薬師如来坐像が祀られています。

問50. みなべ町晩稲の光明寺で行われる県の無形文化財に指定されている盆の行事は何でしょうか。

解説 人の心を打つ曲調の六斎念仏が光明寺の盆の行事として有名で、保存会の人々によっておつとめがなされています。曲は6曲あり6個の鉦に合わせて高唱します。